創立：1990年9月29日／認証：1990年10月22日　WEEKLY BULLETIN　会長：井上 亮／副会長：平岩 義昭／幹事：池永 隆司

District2740 Sasebo Chuo Rotary Club Since 1990.9.29

佐世保中央ロータリークラブ

本日の出席率	７８.９％
会員数	３８名
出席	３０名
欠席（免除０人）	８名
ビジター	３名
前々回の修正出席率	１００％
出席	３１名
メークアップ	７名
出席規定除外	０名

’09～’10 年度クラブテーマ

自分のために楽しもう！
他者のために奉仕しよう！

Let’s enjoying for oneself！ Let’s servicing for persons！

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

会長挨拶・井上 亮 君



20日は暦の上では大寒と言うことで一年で一番寒いはずなのに異常気象でしょうか？昨日は暖かかったですね。でも、今日の夜から又冷え込むそうです。風邪などひかぬように皆様お身体にお気を付け下さい。さて、この一週間色々とニュースがありました。

まず、海外ではハイチで大地震が発生し20万人位の死者が出るのではと報道されています。昨日も大きな余震があったそうです。このハイチには 17 のRCがあり399名のロータリアンがいるそうです。ガバナー事務所からも義援金のお願が来ていますが私たちも少しでも協力できればと思います。詳しくは幹事報告があると思いますので宜しくお願い致します。

そして国内では一昨日、ついに日本航空（JAL）が会社更生法の申請を行いました。JALと言えば私たち子供のころは憧れの企業であり職業でした。あのJALがまさかこのような事態になるとは本当に驚きです。新聞やテレビをみますと公的資金を9000億円投入して再建を図るとのことです。

何故、このような事態になってしまったのでしょう？一番の原因は歴代の経営陣の環境変化の対応の遅れではないでしょうか。最近はすごく速いスピードで経営環境が変化しています。我々中小企業も皆このスピードに乗り遅れないように日々努力をしているわけです。しかしJALの場合は企業全体が肥大化し状況が悪化してもなかなか危機感が会社全体に浸透しなかったのではないでしょうか。他にも色々原因はあるものの日本を代表する企業ですからわれわれの税金を無駄にすることがないように、またこれ以上税金の投入がないようにお願いしたいものです。そして一日も早い経営黒字を目指して頂きたいと思います。



今日は桟猪一郎ガバナー補佐をお迎えしての例会です。後ほどお言葉をいただきたいと思います。また、本日の卓話者にハウステンボス佐世保RCの米山奨学生陳　瑞婷さんをお迎えしています。 最後までご静聴よろしくお願いします。

本日のビジター紹介

第６グループガバナー補佐	桟　猪一郎 様
佐世保南ロータリークラブ	角　康隆 様
ハウステンボス佐世保ロータリークラブ	堀口 直人 様

幹事報告

幹事／池永 隆司 君



1. 例会変更

・雲仙ロータリークラブ

1月29日（土）17：00～　新年家族会のため

2. 来信

・RI第2720地区パストガバナー前岡志郎様（別府北RC）
冊子「日本のロータリークラブ認証順位一覧」修正、意見、感想のお願い

・ガバナー事務所
①ハイチ地震義援金と北朝鮮拉致家族支援のお願い
②2011～2012年度派遣国際親善奨学生募集要項の掲示について（お願い）

WEEKLY BULLETIN
District2740 Sasebo Chuo Rotary Club Since 1990.9.29
佐世保中央ロータリークラブ
編集／制作：出席・会報委員会、パソコン倶楽部

・北松浦ロータリークラブ
IM出席の際にお願い
1）ネームプレート各クラブ持参下さい。
2）携帯電話はフル充電して下さい。

3. 伝達・通信
ありません

ガバナー補佐挨拶
第6グループガバナー補佐　桟 猪一郎 様



寒中お見舞い申し上げます。佐世保中央 RC は本期 3 度の訪問です。高城ガバナーの意向は RI の事以外は触れないとのことですので、ガバナー補佐（地区から任命され、地区指導者の継続性を図るため1年任期を3期まで務めが可能）の任務は地区レベルでの任務を遂行し、指定されたクラブの管理運営に関してガバナーを補佐する責務を担い、以下のような支援を提供しなければなりません。

・ロータリー年度の開始前に次期クラブ会長と会合を持ち、クラブ・リーダーシップ・プランを見直し、クラブの目標について討議し、「効果的なＲＣとなるための活動計画の指標」および「機能の喪失」を検討する。
・ガバナーの公式訪問に際して開かれる各クラブ協議会に出席する。
・各クラブを定期的に訪問する。望ましくは1ヶ月に1度、最低でもロータリー年度の各四半期に1度は訪問し、クラブ会長やクラブの指導者たちに会い、クラブの業務およびクラブが利用できる資料や援助源について話し合う。
・クラブの指導者たちがガバナーの公式訪問のための予定を調整し、計画を立てるに当たって助力する。
・ガバナーが常にクラブの活動の進捗に通じているよう計り、ロータリーの発展を促し、助言をし、問題があれば対応するための助言をする。
・クラブがガバナーの要請や推奨事項を完全に実行するよう奨励する。
・適切な地区委員会と協力してクラブレベルの研修の調整を図る。
・地区リーダーシップ・プランとクラブ・リーダーシップ・プランを推進する。
・地区委員会の選考に関して次期ガバナーに助言をする。
・地区大会およびその他の地区会合に出席し、これらへの出席を推進する。
・必要に応じて地区の活動や行事に参加する。
・招かれた場合、クラブの例会や協議会や行事に参加する。
・地区チーム研修セミナーに参加する。
・会長エレクト研修セミナーおよび地区協議会に出席する。

２月７日のＩＭではロータリーに関するアンケート調査を携帯電話ＹＥＳ､ＮＯで答え、同時大型モニターに即座に回答状況を映し出す最新のシステムを用いるそうで、全員登録との事ですので出席をお願いします。
ＩＭは以前は Intercity General Forum /ＩＣＧＦと称され、クラブ内の地区分布の中の問題点を協議する事からいつの頃から有名人の卓話が主体となりました. 本来は例えば「米山奨学生達に日本の事を語って頂く」などが妥当だとは思うのですが・・・。１２月に米山奨学生３５名のレポート採点をしましたが、目的意識が明確で、内容は・・観光流通学、武田泰淳と上海文学、セブンイレブンの流通システム、太陽神話・中国と日本の思想の融合や相互理解のための宗教の違いなど、中国の高齢人口は1億3千万に達しようとしているため日本を学ぶ（日本の制度はすすんでいないのですが・・）、骨粗鬆症の研究について等々・・目的意識が明確であるため作文力、日本語の理解力は日本の青年は他国に追い抜かれてしまうと感じました。

いずれにしても質の高い職業人の集まりであるロータリーは 事業仕分け、進出保障などをしなければロータリーは社交場と化してしまうのではないでしょうか?
本日は、陳 瑞婷 / Chen Ruiting/ チェン ルイチィンさんの卓話です、よろしくお願いします。

委員会報告
職業奉仕委員長／本村 政信 君



1月28日（木）職場訪問例会：集合AM11：30
海遊レストランで昼食、１２：３０分より例会後、鹿子前水族館「海きらら」で職場訪問例会を行います。駐車場は有料です。

委員会報告
２０周年実行委員長／長富 寿人 君



1月28日（木）第1回記念事業部会開催：PM6：30～
各委員長は事業展開を決定して頂きたく開催致しますので、議案の程よろしくお願いします。

WEEKLY BULLETIN
District2740 Sasebo Chuo Rotary Club Since 1990.9.29
佐世保中央ロータリークラブ
編集／制作：出席・会報委員会、パソコン倶楽部

ニコニコボックス

親睦活動委員会／崎元 英伸 君



【 1月誕生日会員 】

昭和33年1月 1日 本田 実 君
昭和32年1月 12日 浅野 訓一 君
昭和39年1月 23日 瀬戸 浩 君
昭和34年1月 28日 崎山 信幸 君
昭和25年1月 30日 竹本 慶三 君

【 1月結婚記念日会員 】

1月 14日 大久保 厚司・ゆりえ ご夫妻

ガバナー補佐　　桟　猪一郎 様
本日は3回目の訪問として出席します。 早くも半年を過ぎられご安堵の事と思いますが、 次年度への引き継ぎも頭に入れてご活躍をお願いします。

ハウステンボス佐世保ロータリークラブ　堀口　直人様
今日はうちの大事な娘の保護者としてまいりました。 本日はよろしくお願いします。

井上 亮会長・平岩 義明副会長・池永 隆司幹事
皆さん、 こんにちは。 とうとうJALが国指導の会社更生法の適用になり、 いよいよ日本経済はわからなくなりました。 ハウステンボスもHISが協議のテーブルに着くということですが、 予断を許さない状況です。 当クラブにおいても会長の私をさしおいて、 池永幹事がおじいちゃんになり、 ますます疎遠になるのではと危惧してます。 本日の例会は米山奨学生の陳瑞婷さんの卓話です。 又お忙しい中、 桟ガバナー補佐、 ご来訪ありがとうございます。

本日の合計	8,000 円
本年度の累計	587,000 円

本日の卓話

「今までの私」

米山奨学生　陳 瑞婷（ちん　ずいてい）さん



あけまして、おめでとうございます。私はハウステンボス佐世保ロータリークラブにてお世話になっております、中国留学生 **陳 瑞婷**と申します。本日佐世保中央クラブの皆さんと初めて卓話します、どうぞよろしくお願いします。

本日の話は「今までの私」です、私の自己紹介になります。中国は80年代から一人子政策が始まりました、私はその政策が実施開始ごろの１９８２年に生まれました。両親の話によると父親は長女が誕生したあと、どうしても男の子が欲しくて私が生まれたそうです、結局思う通りではなくまた次女が誕生しました。二人目が生んだ場合に罰則として罰金２，０００元でした、当時の２，０００元は大金でした、父親の月給は当時ただの35元でした。私が小さいときよく可愛いと言われていたそうです、このおかげかな、幸せ家庭の愛情に恵まれて元気に育てられました。

私の父は上海人で、母はハルピン出身です。中国の文化大革命時代、父は18歳の時に都市の青年は農村にて鍛えるべきだという「青年支援農村」政策に応じて上海からハルピンに行きました。現地にて母と知り合い結婚しました。私が小学1年生の時、父、母、姉と家族4人は上海にやっと帰省できました。上海の学校に編入した私は上海語が分からないので困りました。学校の成績が落ちて留年するぐらいに悪かったです。まだ小さい私は上海方言を猛勉強しました、短時間で上手になりました。今考えると留年したくない私は退路がないって分かっていたはずでしたね。

中学校を卒業した時、病院に勤めている父は、私に看護婦の専門学校に入学させようとしました、病院に恐怖感を持っ

WEEKLY BULLETIN
District2740 Sasebo Chuo Rotary Club Since 1990.9.29
佐世保中央ロータリークラブ
編集／制作：出席・会報委員会、パソコン倶楽部

ていた私は必死に反抗し、初めて両親と真剣な話をしました、看護婦の専門学校は絶対嫌ですと強く主張しました、その結果で私の希望する高校に入学できました。

文系が好き、理系が苦手な私は高校卒業したあとに短期大学に入学しました、専攻は日本語学科でした。学校で日本語を勉強する以外に日本の歴史、文化、習慣なども習いました。今考えてみると日本に興味を持ち、日本に留学したいと思ったのはその時でした。

上海の短大生活は楽しかった、学生の組織という学生会の宣伝部長に勤めました。このおかげで、卒業後スムーズに短大の教務課に就職できました。短大の先生は長崎県立大学卒業された留学生が居ました、そのきっかけで佐世保に留学することができました。

2007 年 4 月に長崎国際大学観光学科三年次編入生として留学し、二年間が経って無事に学部を卒業しました。最初の頃は何もわからない、日本語もあまり話せませんでしたが、二年間の勉強を通して、日本の文化を理解し、日本の観光立国政策に興味を持ち、もっと多くの中国人に日本に来てほしい、もっと多くの中国人に「日本の景色綺麗､日本人全然怖くない」と伝えたい気持ちがあった。

戦争歴史の原因で、今までは日本に対して悪いイメージが残っている中国人は大勢いる。中国人の訪日観光に増えるために、単に観光客のニーズに合わせた誘客だけではなく、中国人と日本人お互いが日本の観光評価や不満を知り、観光客と地元の人々が交流し、日本民間風俗体験などそのあり方を考えていかなければならない。そのためにはどの様な受け入れ対策が必要なのかなどをさらに勉強したいと思い大学院に入学しました。

学部の卒業研究テーマは「佐世保を訪れる中国人観光客の誘客促進に関する研究」でした。大学院では、この研究範囲を広げ、長崎を訪れる中国人観光客の誘客促進について研究していきたいと考えています。

そこで、国際観光専門知識を勉強しながら、訪日中国人観光客を対象として、日本観光施設、観光サービスなどについての評価をハウステンボスにおけるアンケート調査を実施していました。また、旧年の夏休みに上海に帰って、中国人に対して、日本旅行の促進要因と阻害要因に関する調査を実施しました。調査結果は十月に長崎国際観光学会に発表しました。

今回のアンケート調査によって、中国人生活ぶりの変化に注目されています。日本の高度成長時代と同じように、上海の人々は生活テンポが速い、町や地下鉄に人の歩くスピートも速いです、時間と競争する町の印象が深いでした。このような町では、旅行費用はもう一番的な問題ではなくなり、観光地の魅力がだんだん重視されています。ですから、日本旅行誘客方法は今から私研究の主要テーマです。

大学院を卒業後、日本での就職を考えています。そのために今のうちの日本の社会組織を理解し、一般的な事務職から管理職、企業運営やサービス意識などを身につけたいと思います。将来は中国に戻り、日本で学んだことを生かし観光業界で働きたいと考えています。

私がずっと信じている言葉ですが､「どんな困難あっても、頑張れば明日は絶対今日よりすばらしい」。人生はずっと順調ではない､いつでも､どこでもいろんな困難があります。その時、落ち込まずに、前向きに考えていくことが一番重要だと思います。

●これまでに自慢できる話

1．小学校４年生の時に学校ダンスサークルの一員になった。
2．中学校２年生の時に書いた素描絵「リンゴ」が学校で展示された。
3．短大１年生の時に学生会宣伝部部長に勤めました。
4．短大２年生の時に学園祭の司会に勤めました。
5．長崎国際大学１年生の時にテレビ佐世保で中国紹介の「注目中国」番組でチャイナドレスの着方をインタビューされました。

●5年後の夢

1．会社の日本事業部にて活躍したい。
2．MINI クパーのような赤い車を運転したい。
3．やさしい旦那さん、かわいい子供と幸せに暮らしたい。
4．家族みんなで世界一周旅行したい（両親もね)。

今までロータリー奨学生になってそろそろ 1 年になります、本当にありがたい気持ちでいっぱいです。このおかげで私は安心で勉強ができ、社会調査もできました。みなさんに恩返しとして一生懸命頑張りたいと思っております。本日どうもありがとうございました。

次回例会　　1月28日（木）12：30～
次次回例会　2月4日（木）12：30～

SAA／本日の司会：南部 建 君、音響：前田 眞純 君